

あいあいあい

生活協同組合
COOP あいコープみやぎ
発行

生活協同組合あいコープみやぎ理事会
仙台市宮城野区日の出町3丁目4番17号
TEL.022-284-7241 FAX.022-284-6973
<http://www.mamma.coop>

6月9日、第28回通常総代会で発足した新しい理事会です。

(2p参照)



おいしいーたのしいーだいすきーの
新しい風を吹かせましょう！

理事長 高橋千佳

6月9日に開催された第28回通常総代会において、理事17名が選任され、新しい理事会が発足しました。その後の理事会の互選で私、高橋千佳が理事長に就任いたしましたので、ご挨拶させていただきます。

今年で38年目を迎えるあいコープは、活動においても事業においても世代交代が進んでいます。一方これから生協として、持続可能な社会を未来の子どもたちに残すために、声を上げなければならぬ課題が見えてきています。あいコープはある意味、社会に対してアドバンテージを持っていると思います。一歩進んだ課題に取り組むことは、厳しい場面もありますが、あいコープの果たすべき役割ではないでしょうか。そんなあいコープらしさを引き継ぎながら、新体制のもと爽やかな風を吹かせ、活き活きとした生協活動になるよう、組合員の皆さんと共に取り組んでいきたいと思えます。

総代会においては、「あいコープみやぎ2020年ビジョ

ン」を含む全ての議案に、全会一致で可決承認をいただきました。「あなたの願い、夢はなんですか?」と組合員・生産者・職員が共に考え、描いた「2020年ビジョン」。それぞれの活動場面、生産現場、配達現場、注文をする組合員等、あいコープに関わる全ての人々が、自分自身の想いと重ね合わせ、その想いが広く伝わるように、「おいしいーたのしいーだいすきー!あいコープ」をテーマとしました。「食と農」「環境とエネルギー」「地域と福祉」「商品作り」「事業と組織」の5つの課題において、今年度は2020年ビジョンスタートの年になります。

おいしいーたのしいーだいすきー!の新しい風を吹かせながら、心地よい活動を共に楽しみましょう。今までもこれから変わらぬ理念のうえに、新しい2020年ビジョンを掲げて、私たちの夢・願いは叶えられるものと信じて、持続可能な社会を一緒につくりあげていきましょう。

第28回通常総代会報告

全議案、全会一致で可決されました

6月9日、エルパーク仙台・ギャラリーホールにて、あいコープみやぎ第28回通常総代会が開催されました。

小野瀬理事長の開会挨拶の後、パルシステム連合会・吉中副理事長、あいコープふくしま・佐藤理事長、あいコープ共生会・郷右近会長から来賓挨拶をいただきました。理事・監事から1号～7号議案の一括提案があ

った後、討論に入りました。

総代からは「職員を育成し職員からの理事選任を」「ウイナープロジェクトのような組合員が主役になった商品開発を今後も」「ジョイケア電話相談の充実を」等の活発な討論がありました。理事会からの答弁の後、採決が行われ、すべての議案が賛成多数で可決承認されました。

● 第28回通常総代会採決結果

総代人数 167名 総代会当日総代人数 167名 出席総代数 157名 (本人出席 96名 代理人出席 0名 書面議決書 61名)

議案	賛成	反対	保留	結果
第1号議案 2015年度活動報告・事業報告、決算報告及び剰余金処分案の承認の件	155	0	0	可決
第2号議案 あいコープみやぎ2020ビジョンの承認の件	155	0	0	可決
第3号議案 2016年度活動・事業方針、計画及び予算の決定の件	155	0	0	可決
第4号議案 役員選任の件	155	0	0	可決
第5号議案 役員報酬限度額決定の件	155	0	0	可決
第6号議案 監事監査規則の承認の件	155	0	0	可決
第7号議案 議案決議効力発生の件	155	0	0	可決

● 第27期理事会が発足しました

今総代会において、任期満了に伴う役員の変更が行なわれ、17名の理事と2名の監事が選任されました。

総代会後の理事会において、理事長、副理事長、専務理事を専任し、下記のとおりそれぞれ就任いたしました。



理事	石川	理事	鈴木	理事	牧	理事	原子	理事	安部	理事	後藤	下段右から	理事	木口	理事	阿部	理事	辻	理事	星	専務理事	高橋	副理事長	成澤	理事	佐藤	理事	太田代	監事	橋本	理事	三浦	監事	松澤	上段右から
	佳名子(新任)		真奈美(新任)		梓咲(新任)		良恵(新任)		有理(新任)		咲子(新任)		裕美		麻利子		朗子		恵		多々良 哲		高野		菜穂子		美恵		一世		潤子		一枝		陽明

優ぶらんどを目指して ～産直産地の挑戦～



6/16 現地確認会
(大郷グリーンファーマーズ圃場にて)

あいコープには、環境に負荷をかけない持続可能な農業を目標とした独自の農産物栽培基準*があります。その栽培基準を達成した農産物は、まなま通信上で『優ぶらんど』と表示されます。2014年から始まった優ぶらんどを目指す取り組みは今年で3年目。各産直産地では若手生産者が中心に様々な実験に挑み、試行錯誤を繰り返しながら、農薬に頼らない栽培技術を高めようとしています。

今年チャレンジする実験は下記の表の通りです。今後理事会や地区委員会では現地にどんどん足を運び、生産者の努力や、栽培基準を達



成するためには何が課題となっているのかを学びながら、組合員の皆さんに現状をお伝えしていく予定です。優ぶらんどを目指すために行う実験を応援する『優ぶらんど支援金』は随時募集しています。(P4 下段参照)より安全でおいしい農産物を生産していただけるよう、産地の様子を学び、応援しましょう。

*栽培基準はあいコープHP <http://www.mamma.coop/20140401saibai.pdf> でご覧になれます

2016年あいコープ農法研究会 実験テーマ一覧

産地	テーマ	実験の背景	目的	方法
七郷	土づくり	地域の未利用資源（馬ふん、米ぬか等）があるにも関わらず、堆肥づくりの技術が確立できていない。	自家製堆肥作りを確立し、土づくりを見直すことでより生育、品質のよいチンゲン菜を作る	堆肥舎に一部区画を設け、馬ふん+稲わら区の他に、米ぬか、牛ふんを混合し発酵させて、できあがった堆肥を元肥としてチンゲン菜の生育を比べる。
大郷	水稲の除草剤削減	水田除草機に耐える、丈夫な苗が必要だが、現在の育苗方法（プール育苗）ではガス害※が発生し、健康な生育が阻害されている。	健康な苗づくり	育苗時の培土に、ガスの出にくい有機質資材を選び、生育を比較する。 ※プール育苗環境下（通気性低い）では化成肥料使用の苗床は問題がないが、有機質中心はその成分由来のガスが発生しやすい。
大郷・大迫	水稲の除草剤削減	田植え後の雑草に対し、機械除草だけでは不十分。	田植え後の残存雑草を減らし、収量をあげる	物理的に雑草を除去することが一番効果的と考え、機械除草の他にチェーンによる除草を3回に増やす。実施時期を見極める。
大郷	ネギ栽培での除草省力化	ネギは生育期間が長く、除草が課題。	除草作業が要らないネギ栽培方法の確立	高畝マルチとし、穴に苗を植えて、土が表面にでない環境でネギ栽培を行い除草作業が削減、かつ品質のよいネギを作る
大迫	土づくり	地域の未利用資源（おから）があるにも関わらず、購入肥料に頼っている。	おからを利用したぼかし肥料作り	近所の豆腐屋からでるおからを利用し、米作りででる米ぬか、燐炭、野菜残渣をいれてボカシをつくり、野菜作りに活用する。
秋保	土づくり	葉物では虫食いによる害虫被害で正品率が落ちている	害虫が好むチッソを減らしつつも、生育のよい葉物をつくる	県推奨の施肥基準より3段階にわけて、チッソ成分を減らした畝を作り、葉物の生育を比較する。少ない施肥でも、土の微生物が空気中のチッソを取り込むような環境をつくり、チッソ過剰にならないようにする。
天童	ネオニコ削減	ネオニコに代わる抜本的対策がなされておらず、特定の害虫が増え、難防除害虫も発生している	害虫がこない環境づくり	剪定技術を専門家に学び、通気性、日当たりを良くする。農薬の散布時期、方法（手散布等）の改善し、優しい農薬でも効果的な使い方をする。

有害化学物質を使わない 『石けん生活』を 広めましょう



あいコープは、被害者にも加害者にもならないために、環境や生物に影響を与える化学物質を使わない暮らしを進めています。洗濯をする場合でも、水で洗っても、こすっても落ちない汚れに対して洗浄剤が必要な場合は合成洗剤ではなく石けんを使いましょう。

● 職員の制服はもちろん、車両マスクも石けんで洗います



毎年7月は「シャボン玉月間」と定め、全国の石けん運動ネットワークに参加する団体が、石けん利用を切り口に水環境を考え、環境に優しい暮らしの提案を広めています。5月26日(木)、太陽油脂さんを講師に招き、シャボン玉月間中配送用トラックにつける排気ガスや土埃の汚れのついた車両マスクをキレイに洗う方法を教えて頂きました。

あいコープは業務マニュアルで「職員の制服は石けんで洗うこと」となっています。配送職員の制服の汚れには、首からかけたボールペンのインクの付着や、荷物の上げ下ろしの際にトラックと擦れて付くおなか周りの汚れ、袖口の汚れなどがあります。油を含んだしつこそうな汚れですが、これも石けんで洗えばすっきりキレイに。



40℃程度のぬるま湯に酸素系漂白剤を入れ、1時間つけておきます



浸けた後は石けん環境委員さん達が粉せっけんで手洗い。



すっきりキレイになった車両マスクをつけて、パスちゃんトラックが街中を走ります！

● 2015年度
石けん利用進捗率1位！



『せっけん運動ネットワーク』は全国の57団体が主体となっています。2015年度はあいコープが石けん利用進捗率1位に輝き、5月13~14日にかけて行われたシャボン玉フォーラムin東京で表彰されました。

● 宮城県/村井知事からも活動を
応援して頂いています！



シャボン玉月間に寄せて、宮城県内の複数の自治体からこの活動への後援や、首長メッセージを頂いています。毎年、石けん環境委員さん達が県庁や市役所などを訪問し、その依頼を行っています。

シャボン玉月間によせて

宮城県知事 村井嘉浩
全国の皆様には、東日本大震災以降、温かい御支援・御協力を賜り心より感謝申し上げます。私たち人間は様々な化学物質の開発や利用など生活を豊かで便利にする工夫を追求してきましたが、その活動には生活排水による水質汚濁などの環境負荷を増加させる要素も含まれております。

石けんを使う暮らしを通して、身近な環境問題を考える運動を長年に渡り継続されている貴会に敬意を表しますとともに、皆様の更なるご活躍をお祈りいたします。

● 石けん生活の様子が
NHKてれまさむねで紹介されました！



6月13日、合成洗剤を使わずに梅雨時期のお洗濯やかじ対策をしている組合員さんのワザが『NHKてれまさむね』で紹介されました。

合成洗剤には、
環境省が定める『有害化学物質』が含まれているものがあります。

合成洗剤に含まれる、『直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 Na』や『ポリオキシエチレンアルキルエーテル』などいくつかの物質は、『ダイオキシン』や『アスベスト』と同列で、排出や移動量を注視しなければならない『有害化学物質』(PRTR法の対象)に指定されています。毎日、使う洗剤やシャンプー、歯磨きなどに、これらの有害化学物質が入っているのはおかしいと思いませんか？ PRTR法の指定物質にならなくても、アレルギーを引き起こす可能性があるために薬事法で『表示指定成分』(表示しなければならない物質)とされているものもたくさんあります。

使うなら、人類がはるか昔から使ってきた、地球にやさしい石けんを。

遺伝子組み換えナタネ自生調査報告

2016年度も遺伝子組み換えナタネ自生調査を行いました。4/13~5/4にかけて宮城県内(石巻、仙台、白石、角田、古川など)、の港付近や飼料工場近辺で23検体を採取し、簡易検査を行い、どれも陰性でした。昨年GMナタネの自生を確認した港付近は、例年よりもアブラナ科の植物が少なく、自生の実態報告と対応策を宮城県に求めた結果、清掃活動が進んでいる為と思われました。引き続き調査活動を続けていきます。

ネオニコ・除草剤・土壌消毒剤不使用
新基準達成へのチャレンジ応援!

支援金随時受付



注文用紙に
申込番号と口数を記入して
ご提出ください。

申込番号 000860
1口 500円

申込番号 22245
1口 500ポイント

連載

BM全国大会に向けて あいコープ BMの人々



(有)日向養豚
日向 一朗

8年前BMW生物活性水を使うと豚の健康によいのではないかと勧められ、豚の飲水に0.5%添加し半信半疑で使ってみました。1週間ほどたつと確かに臭いが少なくなりました。臭いが少ないということは、腸内細菌のバランスが整えられ、健康な豚を育てることにもなるからです。悪臭の軽減と健康に育つことが確認できたことから、平成24年には本格的な生物活性水プラントを設置し、豚の飲水への添加はもちろん畜舎の洗浄水にも添加して使っています。

今はいろんな化学物質によって自然環境が汚染されていますが、私達が小さい頃、水路の水を飲んで遊び、タニシやメダカ、ミズスマシなどと共にあの田んぼの土臭さが懐かしく思い出します。BMW生物活性水は、このように自然に近い水を作ってくれているのではないかと思います。

おだいの
たねまき



理事長退任のことば



小野瀬裕義
前理事長

今期の総代会で退任いたしました。準備活動を含めて、約40年お世話になり感謝しております。

私が始めなくとも、誰かが始めたと思いますし、その方のほうがもっと上手くやって、もっと大きな組織になっていたんだろうなと思っております。

設立当時は、高度成長のひずみが顕在化し、公害、添加物、農薬汚染そして地方の衰退が始まっていました。東日本大震災を経た今日、社会の劣化は更に進んでいます。必要なことは成長戦略ではなく、社会の安定・成熟です。生産と消費の絆を取り戻し、第一次産業をはじめとした国内生産の基盤を固め、内需の拡大を軸にした成熟社会に転換し、格差を是正していくことです。このようななかで協同組合が果たす役割は大きく、他の協同組合と協力して持続可能な地域社会を目指す活動は今後も続けますのでこれからも宜しくお願致します。

議案書説明会Q&A 抄録

5/23～6/2にかけて10会場開催した議案書説明会ではたくさんのご意見が出されました。その一部をご紹介します。

Q. 原発に依存しない再生可能エネルギーの電気をあいコープで供給できませんか？

A. この4月からの電力小売全面自由化に伴って、同様のご意見ご要望をたくさんいただいております。組合員の関心の高さを感じています。もちろん、あいコープとしても再生可能エネルギーによる電力供給事業に参入したいと考えており、2020年ビジョンに掲げています。

しかし、あいコープ単独での参入は難しいとも考えており、生協間の連合による取り組みが必要と考えています。あいコープが加入した「パルシステム連合会」は電力供給事業のための子会社「パルシステム電力」を設立し、この10月から首都圏の一部の組合員に再生可能エネルギーを主体とした電力供給を開始する予定です。



5月25日 宮城野区中央市民センター



5月23日
あいコープ日の出町センター

です。まだこの先、時間は要するとは思いますが、生協間の連合によって、再生可能エネルギーによるあいコープ組合員への電力供給を実現したいと考えています。

* * *

Q. あいコープの商品を試食できる場がもっとあればよいと思うのですが…？

A. 2014年頃より事業部の職員が各地のイベント、お祭り、マルシェなどへの「イベント出展」に取り組んでおり、そこでの試食をきっかけにあいコープに加入するケースも生まれています。今年度はそれをさらに、組合員活動も連携した取り組みに発展させていきたいと考えています。「イベント出展」の質量ともに充実させて、新規加入者の獲得はもちろん、組合員が商品を試食できる場としても展開していきたいと考えていますので、ぜひ積極的な参加・協力をお願いします。

理事会議事録抄

2016年6月7日(火)

▼2016年通常総代会へむけた準備と当日運営に関する確認を行なった。▼議案書説明会の報告を受け、総代会での討議ポイントの確認を行なった。▼「イベント出展と組合員活動の連携」関連の報告と提案を承認した。▼「県内三産地・地区交流」関連の報告と提案を承認した。▼「Wa!わあ祭り実行委員会からの報告と提案を承認した。▼「小野瀬裕義さん、ありがとうの会」開催企画書を承認した。▼「こだわりの万能つゆ」開発企画書を承認した。

組織概要

(2016年5月分)

【組合員数】	12,912名
【供給高】	166,265千円
【一人実利用高】	5,261円/週
【出資金】	1,076,157千円



● あいコープはおいしい!!特に野菜、お肉、卵。 泉A 鈴木麻里

親子でケチャップづくり体験



手作りケチャップに挑戦！

4月4日、『JA加美よつば』に伺い、ケチャップ作り体験をしました。初めに営農センターに掲げてあるGMOフリーゾーンの看板を見学してから、JAの方と会場の小野田福祉センターへ向かいました。市販のケチャップは、濃縮還元された輸入トマトで作りますが、加美よつばのケチャップは、完熟したものを手摘みで収穫し、それを粗く刻んで煮詰めただけのトマトジュレを使います。ひと瓶に約12個分のトマトが使われているそうです。循環型農業の推進で、地元の畜産農家から出される家畜排泄物や農産物の残渣と粉穀等を混ぜ合わせ堆肥を作っているという説明を伺い、堆肥も産地が分かるとより安心して使うことが出来ると思えました。

調理室には材料が全て計量されて準備しており、刻んで煮詰めて混ぜるだけと至れり尽くせりな上に、ケチャップのメーカーであるコーミ(株)の方の丁寧な指導のおかげでとても美味いケチャップが出来上がりました。材料はどのテーブルも一緒ですが、ちよつとの分量の差で違った味わいになるのがとても面白かったです。

その後はスクランブルエッグやウインナーに出来たてのケチャップをたっぷりかけて、加美よつばさんから頂いたお米二種類と漬け物で試食をしました。普段は脇役のケチャップですが、この日は立派な主役。ご飯にかけて食べ、二升用意して下さったお米が空っぽになりました。

参加者の感想に、花見糖やお酢等、全てあいコープの商品で出来たらいいなという声がありました。JAの方が花見糖を手にとっているのを見て少し期待が膨らみました。子ども達にもとてもいい経験になり、地区でも企画できたらいいなと思えました。

石けん環境委員 佐藤あきな



目指せ！まんまの達人 もぐもぐミニウイナー、おススメです



4月からあいコープに入りました。先日の新商品「もぐもぐミニウイナー」の学習会に参加し、三つの開発コンセプト(1.子供を対象に 2.焼いて美味しい 3.お弁当にぴったりサイズ)を学びました。添加物、香辛料の違い、このプロジェクトに関わった組合員子ども達は約千名だという事も聞きました。実際に試食してみると、大人はもちろんのこと、子どもにもピッタリひとくちサイズで食べやすく、お肉本来のうまみを感じられ、とても美味しいものでした。組合員さんには自分の書いた担当者ニュースを見せ、自分の食べた感想と合わせておススメしています。まずはこの商品の良さを知って頂きたいと思っています。是非ご試食していただければと思います。

事業部職員 荒川 洋輝

編集後記

先日行われた総代会は、とても『あいコープみやぎ』らしくかつたと思います。生活協同組合としての存在意義を理解し、これからの事業や活動に対して若い世代からもたくさん意見が出される総代会は、とてもステキでした。理事会も新しいメンバーが加わり、新しい視点での活動展開も広がるでしょう。大切な事を変えずに、より多くの人へあいコープを伝えて行けるはずです。

広報担当理事 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、
配送もしくはFAX (022-284-6973) にて、
あいコープみやぎ理事会へ広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中！

ジョイケア

NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「よつてがいん」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービスもあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

組合員が利用できる電話相談

- 7/12 年金相談**
相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間：13:30～15:30
- 7/12 法律相談**
相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 7/19 ぐらしの相談**
相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30～12:30
- 7/19 子ども相談**
相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- 7/15 思春期相談**
相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏
相談時間：9:30～11:30

電話相談のお申込みは
ジョイケア事務局へ

受付専用
022
284-7277

平日 9:00～17:00

◎各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。

◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

ジョイケア利用状況

(2016年4月分)

ささえあい(保障)	1件
たすけあい(ケア)	39件
集団託児	12件
慶弔・出産	16件
電話相談窓口	4件
計	72件

組合員が個人で利用できるサービス

- | | |
|---------|---------|
| 1 たすけあい | 4 ささえあい |
| 2 集団託児 | 5 慶弔 |
| 3 電話相談 | |



◎ 初めて会った人と「話が弾む」と思ったら、その人もあいコープ組合員だった。 泉Sさん

あいちゃん牧場の 「こめ豚」セットの 供給開始です!

あいコープは、2008年6月にパイロットファーム『あいちゃん牧場』を開設し、「食の自給と安全」「地域循環・耕畜連携」「アニマルウェルフェア(動物福祉)」を目指す様々な試みを行ってきました。放牧、飼料米、バイオベッド、BMW技術、それらは素性のはっきりした食肉の供給に欠かせない試みです。これまでも産直肉の原料の一部として供給してきましたが、6月からあいちゃん牧場で肥育した「こめ豚」のセット供給が始まりました。あいちゃん牧場は消費者と生産者をつなぐ交流と学びの場としても活用していきます。私たちの目指す畜産を考えながらぜひみなで「こめ豚」セットを利用しましょう。



わ・は・わ田尻の利用者さんがお世話をしています。



あいあいファームわ・は・わ田尻には組合員が活動できるスペースがあります。

私たちが『こめ豚』のお世話をしています!



あいあいファームわ・は・わ田尻
職員と利用者のみなさん

社会福祉法人みんなの輪は、1997年若林区に誕生、2002年に成人した、あいコープみやぎの“子ども”です。現在、仙台、大郷、美里、そして大崎市に合計17事業所を持ち、400名を超える障がい者の方々が利用され、100人近い職員が働くまでに大きく育ちました。ひとえに、あいコープの組合員、生産者、その他多くの方々のご理解ご支援の賜物です。

パン工房わはわのパン、わはわ味明の焼きドーナツ、わはわ美里のイチゴやジャムなど、皆様にご好評を戴いています。また6月からは、わはわ田尻の利用者が世話をしている“あいちゃん牧場のこめ豚セット”が供給開始され、利用者の方々の社会復帰に向け、大きな自信になっています。社会福祉法人みんなの輪、障がいの有無に関らず誰もが心豊かに安心して暮らせる地域社会を目指し、あいコープのご支援を糧にこれからももしっかり活動して参ります。

Calendar

今後のイベント

7/12(火) 石けん環境委員会主催 環境学習会
除菌剤・消臭剤・香料で健康被害?
 講師: 天笠啓祐氏

場所/ 日立システムズホール エッグホール
 時間/ 10時~12時 参加費/無料

7/13(水) 石巻地区委員会主催
『東京原発』上映会

場所/ 石巻市総合福祉会館 「みなと荘」
 時間/ 10時~12時 参加費/無料

7/19(火) 仙南地区委員会主催
古布で使い捨て雑巾作り

場所/ 岩沼中央公民館 2F調理室
 時間/ 10時~13時 参加費/300円

7/26(木) ~ 28(土)

伊達美味マーケット出展

生産者も一緒に出展!

26日...鎌田醤油 27日...趙さんの味 28日...七郷みつば会

会場/ 仙台市青葉区一番町2丁目 サンモール一番町商店街
 時間/ 11:00~18:00



地区委員さん募集中!

一定例会見学も受付中~

地区委員会は

楽しい!
おいしい!
学べる!!

あいコープの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先

☎ 0120-255-044

Fax 0120-849-324

Email soshiki@mamma.coop

(担当: 組織運営室長 豊嶋)

